

## 情報科学会誌創刊号添付 CD-ROM 内容紹介

相 利民

本会誌に添付されている CD-ROM には、下記の内容物が含まれています。なお、閲覧に必要なソフトウェア等、本 CD-ROM に関する詳細については、CD-ROM 内 index.html をご覧ください。

- 情報科学会誌 創刊号 (原文を PDF 形式のファイルに変換、カラー対応、総計約 12MB)
- 情報科学会誌 2 巻 1 号 (原文を PDF 形式のファイルに変換、カラー対応、総計約 8MB)
- 情報科学会誌 3 巻 1 号 (原文を PDF 形式のファイルに変換、カラー対応、総計約 6MB)

## 編 集 後 記

前任の廣田先生に引き続いて、編集委員長を担当しました。昨年度はほとんど働かず、廣田前編集長にオンブにダッコでした。とくに Windows の下で T<sub>E</sub>X 環境のインストールが滞ったため、自己紹介や巻頭言の原稿は前年度の牛島先生のソースを 1 行ごとに入れ替える、という荒業でコンパイルは廣田前編集長にお願いした有様でした。今年は、原稿締切日を数週間も過ぎてなんとか T<sub>E</sub>X 環境が動くようになり、戴いた原稿を場合によっては自分で T<sub>E</sub>X に変換してしまいました。Word 文化と T<sub>E</sub>X 文化をどう折り合いをつけて行くかが、会誌に限らず文書作成全体での今後の課題です。次号では編集委員を退任しますが、もっと会誌作成の自動化を進めるべきだったと反省しています。(中野)

本年度の編集委員となりましたが、実際にはほとんど編集委員長の中野先生にやって頂き、お役に立てなくて申し訳なく思っています。きっと来年は大変だろうと心配しています。なお新生オリエンテーションの記事を担当しましたが、上級生たちの活躍が印象に残っています。今後はますます学生たちの主体的な活動が増えていくように感じられ、またそういった記事が取り上げられたらと思っています。(安部)

CD-ROM 内容紹介を担当したが、働きはほとんどなく、中野編集長と他の委員はお疲れ様でした。本当にありがとうございました。(相)

本年度から編集委員に加わりました。今回は主に研究業績のとりまとめを担当しました。T<sub>E</sub>X や Word のソースの編集・とりまとめ等大変な作業を編集委員長の中野先生自ら行っていただいて恐縮しきりです。(米元)